

第七十九回 帝國議會 貴族院 戰時ニ於ケル領事官ノ裁判ノ特例ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第四號

昭和十七年一月二十八日(水曜日)午前十時九分開會

○委員長(伯爵三荒芳徳君) 只今ヨリ開催致シマス、戰時特別法案ニ付キマシテ質疑ヲ繼續致シマス

○次田大三郎君 昨日政府委員カラ經濟事件ノ御説明ヲ伺フト云フコトデアリマシタノデスガ、私御配付ニナル等ノ資料ヲ拜見シタ上デ、其ノ説明ヲ伺ッタ方宜イカト考ヘマシテ其ノコトヲ御願ヒシテ、昨日ハ御説明ガナカッタデアリマス、昨晚此ノ資料ヲ頂戴致シマシタガ、是カラ昨日御説明ニナル等デアッタ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(池田克君) 經濟犯罪ノ一般ノ情勢ニ付キマシテ御説明申上ゲタイト存ジマス、全國ノ檢事局ニ於キマシテ經濟統制ノ實施以來受理致シマシタ此ノ違反者ハ、昨年ノ十月末ノ現在ニ於キマシテ、總計二十七萬三千五百人ニ上ルデアリマス、年度別ニ申上ゲマス、昭和十三年度ニ於キマシテハ一萬一千二百九十四人、昭和十四年度ニ於キマシテハ一萬八千六百三十七人、昭和十五年度ニ於キマシテハ十二萬七千六百四十人、昭和十六年度即チ昨年度ニ於キマシテハ、是ハ只今申上ゲマス通りニ十月迄ノ調査デゴザイマスケレドモ、十萬五千九百二十九人トナツテ居リマス、是ハ何レモ檢事局ニ於キマシテ受理シタル統制經濟法令ノ違反者ノ數デゴザイマス、此ノ數字ニ依リマシテモ明カナル如ク、經濟事件ハ昭和十五年度ニ入りマシテカラ急激ニマア増加シ

テ居リマス、ソレハ要スルニ御承知デモゴザイマス通りニ、昭和十四年ノ十月二十日後ノ價格等統制令ノ實施ガアリマシテ、總動員法ノ改正ナドアリマシテ、統制ガ全面化シタカラデアルトマア私共ハ見テ居ルノデアリマス、最近ニ於キマシテハ受理ノ人員數モ大體ニ於テ斯ウマア定マツタ感ガゴザイマシテ、一箇月一萬人前後ノ違反者ノ受理ヲ見テ居ルヤウナ狀況デゴザイマス、此ノ毎月平均一萬人前後ノ違反者ノ受理ヲスル譯デゴザイマスガ、此ノ違反者ノ中デ、約八割ノ者ガ價格等統制令違反デアリマシテ、残りノ二割程度ノ者ガ生産配給等ノ物資統制違反ト斯様ナコトニナツテ居リマス、更ニ此ノ檢事局ニ於キマシテ受理致シマシタ此ノ事件ノ處理ノ問題デゴザイマスガ、大體ニ於テ其ノ半數ノ者ガ起訴セラレテ居リマス、ソレデ他ノ半數ノ者ガ起訴猶豫其ノ他ノ不起訴處分ニナツテ居リマス、サウシテ起訴セラレマシタ者ノ中デ、實ニ九割三四分程度ノ者ガ略式手續ニ依ル處理ガ爲サレテ居リマシテ、檢事カラ直接ニ公判ヲ請求スルト云フヤウナ事件ハ僅カニ五分前後デゴザイマス、更ニ此ノ事犯ガ非常ニ複雑デドウシテモ豫審ヲ請求シナケレバナラヌト認メラレマスルヤウナ事件ハ極メテ少イノデアリマシテ、從來ノ統計ヲ見マシテモ、豫審請求ヲ致シマシタ事件ハ全體ノ起訴件數ノ約五厘程度デアリマス、斯様ナコトニナツテ居リマス、サウシテ此ノ公判請求、豫審請求ヲ致シマシタ事件ノ大部分ハ懲役刑

ニ處セラレル事件デアリマスルガ、統制法令ガ實施サレマシテ、昭和十六年ノ十月末現在ニ於キマシテ統制法令違反トシテ體刑ニ處セラレマシタ者ガ、全體デ三千七百三十八人ニナツテ居リマス、此ノ三千七百三十八人ノ中デ約七割三分程度ノ者ガ六月未滿ノ懲役刑ニ處セラレテ居リマシテ、七月以上一年以下ノ刑ニ處セラレマシタ者ガ二割、更ニ一年以上ノ刑ニ處セラレマシタ者ハ僅カニ六分ト云フ程度デゴザイマス、次ニ經濟犯罪ノ傾向デゴザイマスガ、最近ニ於キマシテモ經濟犯罪ハ所謂惡質化ノ傾向ヲ迪ッテ居リマスルガ、是ハ矢張り統制ガ進展致シマスト共ニ、ソレニ照應シテ經濟犯罪ノ方モ惡質化シツ、アルト云フコトガ言ヘルカト思フデアリマス、特ニ纖維、金屬、紙類、一般食料品ノ方面ニ於キマシテハ、惡質化ノ程度ガ甚ダシイヤウニ考ヘルノデアリマス、例ヘバ纖維關係ト致シマシテハ惡質ナル仲介業者、「ブローカー」ガ集團化シマシテ、計畫的ニ輸出綿布ノ内地逆流ヲ企テル如キ、或ハ釘ニ付キマシテハ公定價格ガ一樽二十圓位ノモノガ百八十圓位デ賣買サレルト云フヤウナ事情デゴザイマス、又食料品ニ於キマシテハ極端ニ規格ヲ低下スルト云フ風ナコトモアルヤウデアリマス、最近ニ於キマシテハ此ノ規格低下ノ惡質犯ガ相當廣範圍ニ發生シテ居リマシテ、又今日迄再犯者ニシテ起訴セラレマシタ者ガ二千二百三十八人、三犯者ニシテ起訴セラレマシタ者ガ八十七人ヲ數ヘテ居ルヤウナ狀況

デゴザイマス、是等ノ經濟犯罪ヲ更ニ物資別ニ付テ見マスルト、殆下總テノ物資ニ付テ犯罪ガ行ハレテ居ルト謂フコトガ出來ル譯デアリマスルガ、最近特ニ多ウゴザイマスルノハ、飲食料品、日用纖維製品等ニ關シマスモノデアリマシテ、又地代家賃ノ統制ノ違反モ相當多イノデアリマス、斯様ナ經濟犯罪ノ實情デゴザイマスルノデ、司法檢察ノ方針ト致シマシテハ、國防經濟ノ完遂ニ目標ヲ置キマシテ、法令ノ精神、物資需給ノ狀況、國民ノ統制ノ馴致、理解ノ程度ヲ初メ、犯罪ノ主觀客觀、諸般ノ事情ヲ考察シマシテ、寬嚴其ノ宜シキヲ得ルコトニ努メツツアルノデアリマスルガ、惡質犯ニ付キマシテハ、之ヲ嚴ニ處斷致シマシテ、他戒ノ目的ヲモ達成セムコトニシテ居ルヤウナ狀況デゴザイマス、簡單デゴザイマスケレドモ、最近ニ於キマスル經濟犯罪ノ一般情勢ニ付テ御説明申上ゲタ次第デアリマス

○次田大三郎君 此ノ經濟犯罪ニ關係シテソレニ官吏ガ一緒ニナツテ經濟犯罪ヲヤリ、或ハ經濟犯罪ヲ大目ニ見ル爲ニ官吏ガ收賄スルト云フヤウナ話ヲ、是ハ噂デアリマスガ、サウ云フ話ヲ能ク聞クノデアリマスガ、サウ云フコトハ、數字デハ分リマセヌガ、事實澤山アリマスノデセウカドウデセウカ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(池田克君) 統制經濟ガ全面的ニ強化サレテ參リマス際、其ノ方面ノ行政ニ關係シテ居リマスル官吏、公務員ノ瀆職

ニ處セラレル事件デアリマスルガ、統制法令ガ實施サレマシテ、昭和十六年ノ十月末現在ニ於キマシテ統制法令違反トシテ體刑ニ處セラレマシタ者ガ、全體デ三千七百三十八人ニナツテ居リマス、此ノ三千七百三十八人ノ中デ約七割三分程度ノ者ガ六月未滿ノ懲役刑ニ處セラレテ居リマシテ、七月以上一年以下ノ刑ニ處セラレマシタ者ガ二割、更ニ一年以上ノ刑ニ處セラレマシタ者ハ僅カニ六分ト云フ程度デゴザイマス、次ニ經濟犯罪ノ傾向デゴザイマスガ、最近ニ於キマシテモ經濟犯罪ハ所謂惡質化ノ傾向ヲ迪ッテ居リマスルガ、是ハ矢張り統制ガ進展致シマスト共ニ、ソレニ照應シテ經濟犯罪ノ方モ惡質化シツ、アルト云フコトガ言ヘルカト思フデアリマス、特ニ纖維、金屬、紙類、一般食料品ノ方面ニ於キマシテハ、惡質化ノ程度ガ甚ダシイヤウニ考ヘルノデアリマス、例ヘバ纖維關係ト致シマシテハ惡質ナル仲介業者、「ブローカー」ガ集團化シマシテ、計畫的ニ輸出綿布ノ内地逆流ヲ企テル如キ、或ハ釘ニ付キマシテハ公定價格ガ一樽二十圓位ノモノガ百八十圓位デ賣買サレルト云フヤウナ事情デゴザイマス、又食料品ニ於キマシテハ極端ニ規格ヲ低下スルト云フ風ナコトモアルヤウデアリマス、最近ニ於キマシテハ此ノ規格低下ノ惡質犯ガ相當廣範圍ニ發生シテ居リマシテ、又今日迄再犯者ニシテ起訴セラレマシタ者ガ二千二百三十八人、三犯者ニシテ起訴セラレマシタ者ガ八十七人ヲ數ヘテ居ルヤウナ狀況

罪ガ甚ダ遺憾ナコトデアリマスレドモ、相當ニ發生シテ居リマス、其ノ具體的ノ數字ニ付キマシテハ今手許ニゴザイマセヌケレドモ、調査致シマシテ御報告申上ゲルコトニ致シマス

○次田大三郎君 商工省ノ高官デアッタ人が矢張りサウ云フ犯罪デ今取調ヲ受ケテ居ルト云フ噂ヲ聞キマスガ、是ハ事實デアリマセウカ

○委員長(伯爵ニ荒芳徳君) 速記ヲ止メテ(速記中止)

○委員長(伯爵ニ荒芳徳君) 速記ヲ始メテ
○次田大三郎君 只今ノ政府ノ御説明ニ依リマスルト、經濟事犯ニ關シテ其ノ統制ノ局ニ當リテ居ル官吏ガ、其ノ犯罪ニ關聯シテ演職ヲヤツテ居ル事柄モ相當ルト云フ御話デアリマシタ、サウ云フ經濟統制一般ノ問題竝ニソレニ關係スル官吏ガ官紀ヲ紊亂スルト云フ問題ニ付キマシテハ、私別ノ機會ニ政府ニ聽イテ見タイと思ツテ居ルノデアリマスガ、唯此ノ場合ハ斯ノ如キ憎ムベキ犯罪ヲ犯ス官吏ニ對シテ刑ヲ加重スル必要ガアルノデハナイカ、元來國民ハ此ノ重大ナル時局ニ鑑ミ、政府ノ經濟統制ニ協力シテ非常ナ苦痛ヲ忍ビ、非常ナ不便ヲ我慢シテ統制經濟ニ協力シテ居ルノデアリマス、而シテソレニ對シテ犯罪ヲ犯シタ場合ニハ、法律ニ違反シタ場合ニハ、今此處デ問題ニナツテ居リマスル戰時刑事特別法ノ十五條ニ依ツテ刑ヲ、普通ノ場合ヨリカズツト重イ、平時ヨリズツト重イ刑ヲ科セラレルコトニナツテ居ルノデアリマス、嚴罰ヲ以テサウ云フ違反行爲ヲ取締リテ居ル、然ルニ其ノ取締ノ局ニ當ル者、其ノ統制經濟ノ元締ヲヤツテ居ル官吏ガ不正ナコトヲスルト

云フコトデアツテハ、其ノ事ガ憎ムベキコトノミナラズ、一般人心ニ及ス影響モ極メテ重大デアツテ、國民ガ政府ノ方針ニ協力スルト云フ心持ニサヘモ影響ヲ及シテ、國策遂行上支障ヲ來スベキモノト考ヘルノデアリマス、從ツテ斯ノ如キ官吏ノ演職ニ對シテハ、今度ノ戰時刑事特別法ヲ制定セラレル機會ニ於テ、矢張り同様ニ其ノ刑ヲ加重スルノ法規ヲ設ケラレテ然ルベキモノトダト思フノデアリマスガ、政府ガソレヲナサラナカッタノハ、ドウ云フ譯デゴザイマスガ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(池田克君) 國防經濟ノ完遂ヲ期シマスル爲ニ、統制經濟ガ實施サレテ居ル譯デアリマシテ、其ノ行政ノ衝ニ當リマスル官吏ガ統制經濟ノ事務ヲ正シク行フカドウカト云フコトハ、實ニ是ハ統制經濟進行ノ成否ヲ決スルト申シマスガ、國防經濟ノ完遂ノ成否ヲ決スル重大ナル問題デゴザイマシテ、只今御意見モゴザイマスル通りニ、國防國家體制完遂ノ爲ニ、甚ダ遺憾トスベキ事柄デゴザイマシテ、何トカ此ノ統制事務ノ正當ニ施行セラレルコトヲ手當ヲシナケレバナラヌト云フコトヲ考ヘタ譯デアリマスガ、併シナガラ御承知デモゴザイマス通りニ、公務員ノ演職行爲ニ付キマシテハ、第七十六回帝國議會ニ於キマシテ刑罰ガ加重サレテ居リマス、演職行爲ニ依ツテ不正ノ行爲ヲスル、或ハ相當ノ行爲ヲ爲サナイ場合ニ於テハ、一年以上ノ有期懲役ニ處スルト云フ風ニ刑罰ガ加重サレテ居リマスルノト、ソレカラ此ノ官吏ニ對シマスル規律ノ振肅ト云フコトガ極メテ大切デゴザイマシテ、官紀ノ振肅ノ方面ニ付キマシテハ、私カラ申上ゲマスノモ程度ヲ越スト思

ヒマスケレドモ、從來ノ如キ行政監督ノ方法デハモウ賄ヘナイノデハナイカ、左様ナ意味合ニ於キマシテ、政府ニ於キマシテモ監察考査ノ制度ヲ實施シテ居ルト云フコトニモナツテ居リマス、其ノ新ナル監察ノ機構ニ依リマシテ、官紀ノ振肅ヲ圖リマスルノト、先程モ申シマシタ演職罪ニ對スル刑罰ノ加重、更ニ又此ノ事犯ノ、違犯ノ檢舉ニ付キマシテモ、極メテ嚴正ニ之ヲ糾彈、指揮スルト云フヤウナ方法ニ依ツテ、官公吏ニ對シマスル演職罪ノ處置ガ甚ダ不十分タルヲ免レマセヌケレドモ、ヤツテ行ケルノデハナイカト云フコトヲ考ヘマシタノト、更ニ此ノ戰時刑事特別法案ノ第一章ニ規定シテアリマスノハ、戰時ニ直接關聯スル最小限度ノ刑法的ノ措置デゴザイマシテ、此ノ第一章ニ規定サレマシタル罪ハ裁判所權成法ノ戰時特例ニ於キマシテ、實ハ控訴審ガ省略サレル、二審ト云フ風ニ關係モゴザイマシテ、演職ニ付キマシテハ慎重ニ考慮致シタノデゴザイマスケレドモ、先程來申上ゲマシタヤウナ事情ノ下ニ、戰時刑事特別法案ノ中ニハ規定スルコトヲ致サナカッタ次第デゴザイマシテ、御了承ヲ賜ハリタイト思ヒマス

○次田大三郎君 只今ノ御説明デハ遺憾ナガラ満足シナイノデアリマス、併シ質問ハ此ノ程度ニ止メテ置キマス、ソレカラモウ一ツ序デニ、是デ私ノ質問ハ御仕舞デスガ、戰時刑事特別法ハ、昨日來ノ説明デ戰時ダケデアアル、戰時ダケノ關係デアルト云フ御説明デアリマシタガ、此ノ各條ノ中デ少クモ第七條、ソレカラ此ノ「國政ヲ變亂スルコトヲ目的トシテ人ヲ殺シタル者」ト、ソレカラ、是ハ戰時刑事特別法ニハ入ツテ居リ

マセヌガ、言論等取締ニ關スルモノ等ハ、戰爭ガ濟ンダ後モ、其ノ直後ハ矢張り必要デアルノデハナイカト思フノデス、昨日來ノ御説明ヲ伺ヒマス、法律ハ存續シテモ、戰時ト云フコトガナクナレバ此ノ法律ハ働カナクナル、併シ戰爭ガ濟ンデ平和ニナツタ時、ドウ云フ條件デ平和ニナルカ知りマセヌガ、場合ニ依レバ、其ノ平和ニナル條件ニ満足シナイ者ガ國民ノ中ニアツテ、斯ウ云フヤウナ犯罪ニナル虞ガアリハシナイカ、例ヘバ日露戰爭ヲ考ヘテモ、「ポーツマス」條約ニ對シテ、是ハ今日カラ見レバ其ノ當時ノ情勢デハ已ムヲ得ナカッタ講和條約デアッタノデアリマスシ、其ノ當時ハ國民ノ間ニ其ノ事情ニ通ジナイ關係上、日比谷ノ燒打事件ト云フヤウナコトヲ生ジタ、今日デハ寧ロ燒打トコロデハ濟マナイ、必ズヤ第七條ノ適用ノアルヤウナ犯罪迄來ルデアラウ、モット大キイコトガアルカモ知レナイ、ドウシテモ斯ウ云フ治安維持ノ爲ニ必要ナ規定ハ戰時ダケデナク、戰爭ガ濟ンデ一應事情ガ落著ク迄ハ必要ナノデハナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、當局ハドウ云フ考ヘデアリマスカ

○政府委員(大森洪太君) 此ノ問題ニ付キマシテ、昨日私ヨリ御答ヲ致シマシタカラ、便宜今回ノ御質問ニ付テモ御答ヲ致シタイト存ズルノデアリマス、日露戰爭後ノ「ポーツマス」條約ニ對スル不滿デアリマスカ、不祥事ノアリマシタコトハ私共承知ヲ致シテ居ルノデアリマス、今回ノ大東亞戰爭ノ後ニ萬々一ニモ左様ナ事件ガ生ズルカ否ヤ、固ヨリ豫測ヘ出來ナイノデアリマス、併シ私共此ノ法案ニ臨ム立場ト致シマシテハ、戰時ニ限ル積リデアリマシテ、若シ戰

時後、若クハ戰時終了ノ直後、左様ナ不祥事ガ若シ萬々一ニモ發シマスルナラバ、其ノ際改メテ緊急ノ手當ヲシナケレバナラナイデアリマセウケレドモ、サウ云フコトハ今豫測セズニ此ノ戰爭ダケニ限定シテ斯様ナ措置ヲシタノデアリマシテ、右ノ事情ヲ御了承願ヒタイノデアリマス

○山川端夫君 先程次田委員ノ御質問ニナリマシタ第十五條ニ付キマシテ、私モ官公吏ニ對スル關係ニ付テハ次田委員ト同ジヤウナ考ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、ソレハ今繰返シマセス、唯之ニ買占、賣借ダケヲ御取締ニナル、ソレデ今日民間ニ盛ニ傳ッテ居ル「デマ」、民心ヲ惡クスル色々ナ事實、詰リ統制ヲ利用シテ不正ノ行爲ヲ爲スト云フヤウナコトガ頻々トシテ我々ノ耳ニ入ッテ居ルノデアリマス、又事實サウ云フノガアル、サウ云フコトノ取締ハ、矢張り戰時ニ於テモ必要デハナイカ、別テ法律ヲ取締ガ出來ルカドウカ知リマセヌガ、若シ出來ルナラバソレデ宜シウゴザイマス、例ハバ極ク卑近ナ例デアリマスガ、食糧品ノ供給ニ付テモ、魚ハ一般家庭ニハ殆ド來ナイ、一週間に一回トカ二回トカ入ル位デアリマスケレドモ、料理屋ニ行クト何デモ旨イ物ガ澤山食ヘル、ソコニ矢張り闇ト謂ヒマスカ、何カ或種ノ不正ナ行爲ガアルト云フコトヲ、新聞紙上ニモ明カニ書イテアリマス、此ノ食糧品ノ問題ハ、生活上ニ於テ極メテ重要ナ影響ヲ持ツモノデアリマス、今ハ陸海軍ノエライ御骨折ニ依リマシテ、我が軍ハ連戰連勝デ、非常ナ大戦果ヲ擧ゲテ居ルノデ、皆喜ンデ黙ッテ居リマスケレドモ、長ク續キマス、必ズシモソレガサウ參ラス、或ハ民心ニ面白カラス、不安トハ申サ

ナイガ、面白カラス影響ヲ來サストモ限ラナイノデアリマシテ、統制モ戰時中ハ已ムヲ得ナイコトデ、是非共實行シナケレバナラスシ、國民モ亦艱苦缺乏ニ堪ヘルト云フ決心ハ十分持ッテ居ル、唯ソレヲ實行スル上ニ於テ、色々不正ナ行爲ガアルト云フコトニナレバ、折角ドシテ缺乏デモ堪ヘテ行カウト云フ民心ニ、或種ノ惡イ影響ヲ及スコトニナルト思フノデアリマス、ソレデ此處ニハ買占ニ、賣借ダケニナッテ居リマスガ、モウ少シ程度ヲ進メテ、統制ニ乗ジテ不正ノ行爲ヲ爲ス者ヲ取締ルト云フ必要ハナイノデアリマスガ、或ハソレガ他ノ法律デ出來マスケレバ宜シイノデアリマスガ、其ノ點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(池田克君) 只今ノ山川委員ノ御質問御尤デアリマシテ、深く傾聽致ス次第デアリマスガ、實ハ昨日本法案ノ第十五條ヲ私ガ説明致シマス際、説明ガ甚ダ粗略デゴザイマシタ爲ニ、説明ヲ當然シナケレバナラスノヲ洩レテシマツタ譯デ、誠ニ申譯ナイト思ッテ居リマスガ、此ノ第十五條ノ規定ヲ設ケタノハ、實ハ買占、賣借行爲以外ノ點ニ付キマシテハ、國家總動員法、或ハ輸出品等臨時措置法是等二ツノ二大母法ガゴザイマシテ、其ノ二大母法ノ下ニ、ソレト、價格等統制令トカ、色々ナ勅令、命令ガ出テ居リマシテ、此ノ買占、賣借以外ノ一切ノ統制違反ノ事件ニ對シマシテハ、ソレ等ノ法令ヲ適用シマシテ十分賄ヒ得ルノデアリマシテ、唯此ノ生活必需品ノ買占、賣借ヲ特ニ擧ゲタノハ、御承知デモゴザイマス通りニ、商工、農林省令デ、暴利行爲等取締規則ガ制定サレテ居リマス、是等ハ要スルニ行政犯のナモノ

デゴザイマシテ、刑罰モ輕イノデ、戰時下ニ於テ國民ノ日常生活ニ必要缺クベカラザル物資ノ配給ヲ確保スルコトガ極メテ大切デゴザイマスノデ、其ノ重要性等ヲ考慮致シマシテ、特ニ是ダケヲ戰時犯罪トシテ取上ゲタ次第デゴザイマシテ、其ノ他ノ違反ニ付キマシテハ、只今申上ゲタ通りニ國家總動員法、輸出品等臨時措置法、ソレニ基ク所ノ法令ニ依ッテ十分取締ノ萬全ヲ期シ得ル譯デアリマス

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 只今陸軍省政府委員ヨリ發言ヲ求メテ居リマスカラ之ヲ許可致シマス

○政府委員(田中隆吉君) 先程次田委員竝ニ今山川委員カラ現在陸海軍ノ大戦果ニ對シテ國民モ非常ナ苦難ヲ忍ンデ居ルガ、併シ是ガ長期ニ互レバ官公吏、特ニ軍人ト仰セラレナカッタノデアリマスガ、軍人邊リガ……速記ヲ止メテ戴キタイ

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 速記ヲ止メテ(速記中止)

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 速記ヲ始メテ

○政府委員(田中隆吉君) スウ云フ點ニ對シテ所謂軍ノ檢察能力ヲ擧ゲマシテ特ニ國民ノ信賴ヲ裏切ラヌヤウニシタイト、サウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、御質問ガアリマシタカラ、其ノ點ヲチョット申上ゲテ置キマス

法令デ十分賄ヒ得ルト云フコトデアリマスカラ、其ノ點ニ付テハモウ質問ハ致シマセヌガ、唯取締ノ上ニ於テ、是ハ司法省バカリノ關係デアリマスマイガ、司法省ノ關係カラ取締ノ上ニ於テ十分ナ所、手ノ届カヌ所ガアルト云フヤウナ御感ジハナイノデアリマスガ、ドウモ他ノ法令デ十分取締リ得ベキニ拘ラズ、實際ノ事情ハ先程申シマシタヤウナ噂ガ「デマ」カ知レマセスケレドモ我々ノ耳ニ頻々トシテ聽クノデアリマス、食糧品等ノ小サイ問題ニ付テサウ云フヤウナ事實アリ(見セラレルコトガアリマスガ、是ハ内務ノ方ノ關係デアリマセウガ、司法省カラ御覽ニナツタ取締ノ上ニ於テノ御模様ヲ御差支ナイ限り御漏ラシ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(大森洪太君) 御質問ノ中デ司法檢察ニ關スル部分ダケニ付テ申上ゲタイノデアリマス、御指摘ノ問題ニ付テ檢察ガ十分ニ行届イテ居ナイト云フコトハ確カニ私共モ遺憾ニ思フノデアリマス、今ノ御示ノヤウナ事例ガ私共ノ住居ノ附近デモ屢々見聞スルノデアリマス、併シ一向擧ゲラレタト云フコトヲ聞カナイノデアリマス、檢察當局トシテハ一層ノ努力ヲシテ國民ニ批難ノナイヤウニ致シタイト思ッテ居リマスガ、何シロ事犯ガ多イモノデアリマスカラ、實ハ應接ニ追ナイヤウナ次第デアリマス、併シ決シテ私共ノ怠慢ナリトノ批評ニ付テ辯解ヲスル趣旨デハナイノデアリマシテ、大イニ努力シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○國務大臣(岩村通世君) チョット只今ノ御質問ニ附加ヘテ申上ゲタイト思ヒマス、經濟事犯ガ實ハ此ノ數ハ誠ニ多イト私ハ思ヒマス、先程統計ノ數字ハ申シマシタガ、

是ハ現レテ檢事局ニ受理シタ數デアリマスガ、實際非常ニ多イモノダト思ヒマス、ソレデ檢察ノ方針ト致シマシテハ成ル可ク大キナ違反、斯ウ云フモノヲ嚴重ニ糾シテ行キタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス、所ガ經濟違反ト云フモノハ誠ニ分リ切ツタヤウナ事件ノヤウニチヨット感ゼラレマスガ、ナカナカ大キナ事件ニナリマスト相當困難ナコトガアルノデアリマス、其ノ一例トシテ申シマス、相當大キナ會社等ノ間ノ取引、斯ウ云フ場合ニ色々噂ガ立チマス、或ハ告發ヲ受ケルト云フコトガアリマス、其ノ事件ニ入ツテ見マス、初ハサウデリマセヌデシタガ、段々統制違反ト云フモノニ對シテ對策ヲ講ズル者ガ出來テ參リマシタ、甚シイノハ帳簿ガ二ツ出來テ居ル、斯ウ云フコトガ終ヒニ段々分リマシタガ、押收致シマスト立派ナ帳簿ガ出テ來ル、其ノ帳簿ヲ調ベテ見ルト、立派ナ普通ノ取引ニナツテ居ル、所ガ偶、家宅搜索スルト、詰リ藤ノ帳簿ト云フモノガアル譯デアリマス、サウ云フコトヲ搜索ニ依ツテ發見シタコトモアルデアリマス、ソレデ一通リ表向ノ帳簿ダケヲ押ヘテ、ソレデ正當ナ取引デアッタト斯ウ考ヘマスルト、豈計ラムヤ藤ノ方ニ犯罪ノ帳簿ト云フモノガ又アルト云フヤウナコトヲ發見シタコトモゴザイマス、ソレカラ私ハ極ク一、二ノ例ヲ聞イテ居ルノヲ申上グルノデアリマスガ、例ヘバ大キナ取引ヲスル場合ニ、多ク温泉宿等ニ於テ取引ヲシタ例モアル、其ノ場合ニハ正式ナ金額ヲ取引ヲシタ書類モチヤント出來テ居ルガ、其ノ他ニ所謂闇ノ取引金錢ヲ受理シテシマフ、受理シテシマヒマスガ、契約書ニハチツトモ載ツテ居ナイ、斯ウ云フ事例ナドモ隨分

アリマス、大キナ事件ヲ大體目標ニシテ、サウシテ一罰百戒ト申シマスガ、澤山ノ事件ガ自ラ起ラナイヤウニ警戒ヲシタイト今努力致シテ居ルノデアリマス、經濟事件ト云フモノハ、普通ア、云フ事件ハ分リサウナモノダト御考ニナルカモ知レマセヌガ、實際犯罪ノ證據ト云フモノヲ擱ム迄ニハ相當困難ナ事柄ガゴザイマス、サウシテ大キナ取引ニナリマスルト、非常ナ金額ニ上リマス、其ノ間帳簿ノ記載等ニ依ツテ供述ニ對スル傍證ト云フモノモ固メテ居リマスガ、取引關係ニ非常ニ供罪ガ齟齬スルト云フヤウナコトガゴザイマシテ、經濟事件ハ非常ニ簡單ニ御考ニナツテ居ラレル方モアリマスルガ、實際大キナ事件ノ搜索スルノハ非常ニ困難デアリマス、殊ニ經濟事件ノ檢舉ニ付テ骨ノ折レマスノハ、非常ニ廣イ範圍ニ關係ヲシテ居ル、例ヘバ賣手ハ青森デアリ、買手ハ九州デアリ、ソコニ大阪ナラ大阪デ商取引ノ關係者ガアルト云フヤウナ事件モアル、サウ云フ場合ニハ關係諸府縣全部ニ互ツテ之ガ搜索ヲ致シマセヌト、確證ガ得ラレナイト云フヤウナ事件ガアリマシテ、經濟事件デ價格ヲ單純ニ若干超過シテ買ツタト云フヤウナ簡單ナ事件ハ簡單デゴザイマスガ、相當ニ取締ラナケレバナラヌト云フヤウナ大キナ事件ニナリマス、今ノヤウニ全國的ニ互ルト云フヤウナ事件モアリマスノデ、經濟事犯ト云フモノハ相當檢舉ニ骨ノ折レルモノデアリマス、サウ云フ譯デ發見致シマシタナラバ出來ルダケ努力ハ致シテ居リマスガ、非常ニ事件ノ檢察ト云フモノニハ容易ナラヌ苦心ノアルト云フコトダケ御了解願ヒマス

○山川端夫君 別ナ點ニ付テ一ツ二ツ御尋ヲ致シタイ、一ツハ第一條ノ字句ノ問題デアリマス、此ノ中ニ「人ノ現在スル」人ノ現在セザル」トアリマス意味ヲ伺ヒタイ、建造物ニ付テ謂ヒマスルト餘程能ク分リマスルガ、例ヘバ自動車、艦船、航空機ト云フモノニ付テ、人ノ現在スルモノト現在シナイモノトガ非常ニ區別ヲ置カレテアル理由ガドウモ能ク納得サレナイ、現在スル、現在シナイト云フノハドウ云フ意味ヲ含ンデ居ルカ、ソレニ付テ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(池田克君) 現在ノ刑法ニ於キマシテ、丁度第八條ニ於キマシテ、此ノ案ノ第一條ノ第一項ニ規定シテアリマスヤウナ規定ヲ設ケテアリマス、更ニ第九條ニ於キマシテ丁度第一條ノ第二項ニ相當スル規定ヲ設ケマシテ區別ヲシテ居ルノデアリマス、固ヨリ此ノ場合ノ趣旨ト致シマシテハ公共ノ危險デゴザイマスケレドモ、同時ニ其ノ居住者ニ對シマシテノ非常ナ不安ヲ與ヘタト云フ風ノ關係モアリマシテ區別ヲ設ケテ居リマス、左様ナ意味ニ於キマシテ、此ノ戰時特別刑法ニ於キマシテモ、大體刑法ノ其ノ區別ニ從ヒマシテ、戰時ニ於キマスル特別ノ手當ヲシタト云フコトニナル譯デゴザイマス

○山川端夫君 別ニ先例ガアルナラ強ヒテ申シマセヌガ、ドウモ自動車ナリ航空機ニ於テ人ガ居ルノト居ナイノデ非常ニ取扱ヲ異ニスルト云フ意味ガ、我々普通ノ者ニハ能ク分リ兼ネルノデアリマス

○政府委員(池田克君) 御尤ナ御不審デゴザイマスガ、自動車、航空機ニ付キマシテハ、昨日モ御説明申上ゲマシタ通りニ、非常ナ重要性ニ鑑ミマシテ特ニ加ヘタ譯デアリマスガ、此ノ狙ヒハ實ハ第二項ニアリマシテ、實際ノ運用ヲスル場合ハ第二項ダト思ヒマス、人ノ現在シナイ航空機自動車ト云フ風ノコトガ考ヘラレルノデアリマスガ、併シナガラ假ニ人ガ現在シテ居ル自動車或ハ航空機ト云フヤウナ場合ニ、ソレ等ニ放火スルト云フコトハ人心ニ重大ナル危害ヲ生ズルノデアリマシテ、戰時下ニ於テ物資ノ保護ト云フ點カラ見テモ、公共ノ安全ヲ保護スルト云フ點カラ見マシテモ、是ダケノ手當ヲスル必要ガアルダラウト考ヘル譯デアリマス

○山川端夫君 今ノ點ハ強ヒテ御尋ネシマセヌ、自動車航空機ヲ入レラレタ趣意ハハッキリ分リマスガ、人ノ居ル居ラヌコトニ依ツテ刑ノ盛リ方ヲ是ダケ變ヘラレルト云フコトガハッキリ分リ兼ネマスガ、強ヒテ御尋ネシマセヌ

○國務大臣(岩村通世君) 只今ノ御尋デアリマスガ、私カラチヨット補足致シマス、實ハ建造物デモ小サイ建造物モアルノデアリマス、大體建造物ノ定義ハ或建物工作物ノ中ニ人ガ出入シテ居ル、周圍ニ壁ノ如キ、天井ノ如キモノガアル、其ノ程度ニナレバ建造物ト云フ定義ニナツテ居リマス、極ク小サイモノニナリマス、自動車ノチヨット氣ノ利イタ位ノ建物デモ建造物ト云フコトニナル場合モアリマス、大體刑法ノ建前ハ法律ノ規定ノ順序カラ見マシテモ、放火罪ハ公共ノ危險、詰リ人ノ生命ニ害ヲ與ヘ、尙一般ノ公安ヲ害スルト云フ點ヲ主トシテ見テ居ルヤウデアリマス、元來放火罪ト云フモノハ物ヲ壞ス罪デアリマス、器物毀棄ノ罪ニ付テハ刑法ノ後ノ方ニアリマスガ、唯火ヲ以テ壞スト云フ點ガ特ニ公共ノ危險ヲ生ズ

ル場合、火ニ依ッテ物ヲ壊スト云フノガ放火罪ニナル譯デアリマス、其ノ場合人ガ現住シテ居ルト云フコトデアリマス、人ノ生命ニ危害ガアルト云フコトハ、公共ノ危険ガ多イモノデアルト云フヤウニ、從來刑法ソレ自體ガ認メテ居リマスカラ、此處へ借リテ來タヤウナ關係デアリマス、ドウカ其ノ點ヲ御了承願ヒタイト思ヒマス

○山川端夫君 次ニ第七條ノ「國政ヲ變亂」スルト云フコトデアリマスガ、是ハ新シイ言葉ノヤウニ思ヒマスガ、從來斯ウ云フ場合ニハ法律上ニ色々ナコトヲ澤山使ッテアル、國政ヲ變亂スルト云フコトハ廣イ意味ニ取ツテ宜イノデアリマスガ、從來使ッテ言葉ヲ特ニ避ケテ御使ニナツタノ、何カ特殊ノ理由ガアルト思ヒマスガ、其ノ點何ヒタイト思ヒマス

○政府委員(池田克君) 「國政」ト云フ文字ハ只今御質疑ノ通り初メテ用語デアリマス、從來ハ刑法ニ於キマシテハ、朝憲ヲ紊亂スル「朝憲」ト云フヤウナ文字ガ使ハレテ居リマシタ、然ルニ朝憲ノ解釋デアリマスガ、從來ノ裁判例ニ於テ一定シテ解釋ガ行ハレテ居リマス、ソレニ依リマス、國家ノ基本ノナ制度、憲法ノ定メタル基本ノナ制度ト云フヤウニ解釋ガ一定シテ居リマシテ、何ト申シマスカ、其ノ機能、或ハ動キ、サウ云フ方面ニ關シマスル考ヘ方ヲ包括スル言葉トシテハ朝憲デハ賅ヘナイ、サウ云フヤウナ意味モゴザイマシテ、此ノ第七條ニ於キマシテハ朝憲ト云フ言葉ハ勿論ニ含ミマステレドモ、國ノ基本ノナ政治ニ變更ヲ加ヘル、或ハ混亂ヲ生ゼシメルトカ云フ風ナコトヲ戰時下ニ於キマシテハ特ニ防遏シナケレバナライ、斯様ニ考ヘマシテ、新シイ用

語デハゴザイマスケレドモ、國ノ基本ノナ政治ヲ意味スルモノトシテ國政ト云フ言葉ヲ使ッテ次第デゴザイマス、詰リ朝憲ノ用語ヲ以テシテハ本條ノ如キ行為ヲ處罰スル場合ニ十分ナ點ヲ考慮シタモノデゴザイマス

○山川端夫君 サウシマス朝憲ト謂ヒマスノハ、國ノ基本ノナ機構ト謂ヒマスカ、サウシテソレヲ加フルノニ國ノ基本ノ法ノ運用ト云フヤウナモノヲ含ムト云フヤウナ意味デスカ

○政府委員(池田克君) 左様デゴザイマス岩田留造君 御配付ヲ受ケマシタ資料ノ、經濟事件關係資料ノ中ニハ辯護人ノ數ノ調ガ出テ居ルノデゴザイマスガ、是ハ經濟事件ニ關シテノミノ御調ト思フノデアリマスガ、是ハ普通事件ノ辯護人ノ數ノ御調モ出來テ居リマスカ

○政府委員(池田克君) 出來テ居リマセヌガ……

○岩田留造君 強ヒテ要求スル譯デアリマセヌガ、簡單ニ分レバ伺ヒタイト思ッタノデアリマス、是デ見マス、平均ハ矢張り被告人一人ニ付キ辯護人ノ數ハ一人四分乃至一人七分ト云フコトニナツテ居リマシテ、二人以下デアアルノデアリマス、サウ致シマス、今度ノヤウニ何モ最高二人以下ニ制限スルト云フ必要ハナササウニテヨツト思ハレルノデアリマス、ソレカラ亦實際ノ關係ニ付テ考ヘテ見マシテモ、實ハ辯護人ヲ附スル必要ガアル場合ヲ考ヘマスト、私共ガ自分ノコトヲ申シテハ何デアリマスケレドモ、個人トシテハ刑事ノ方ハ餘リ關係シテ居リマセヌケレドモ、例ヘバ友人カラ刑事事件ニ付テ辯護人ニ關スル相談

デモ受ケルト云フコトニナリマス、ドウモ矢張り深切ニ其ノ人ノ爲ニ考ヘルト、少クトモ二人ハ頼シテ宜カラウ、相談スル必要モアリ、又ドシテ大事ナ時ニ一人ダト差支ヲ生ズルト云フコトモ起リ得ルノダカラ、マア最低二人ハ頼シテ宜カラウト考ヘル、是ハ誰デモサウデアリマス、自分ノ友人ナリ縁故者ニサウ云フ事件ガ起ツタ時ニ、深切ニ其ノ被告人ノ爲ニ考ヘマス、ドウモ矢張り最低二人ハ必要ト考ヘルノデナイカト思フノデアリマス、ソレニ若シ其ノ事件ガ特種ノ事件デアツテ、例ヘバ經濟事件デゴザイマスルナラ、何カ特種ノ商行為ニ關係シテ居ルナラ、一人ハサウ云フコトノ知識ヲ有テ居ル人ヲ其ノ中ヘモウ一人入レテ置キタイ、或ハ特許ノコトニ關スルコトデアリマスルナラバ、特許ニ關シタヤウナ人ヲ矢張り一人ハ入レテ置キタイ、マア二人ハ一般ニ刑事辯護人トシテ相當經驗アリ信用アル人ヲ頼ムトシテ、一人ハ其ノ事件ノ特種ノ關係ニ鑑ミテ特別ノ知識ノアル人ヲ入レテ置キタイト云フヤウナコトデ、直グ三名ト云フ位ニハナルノデアリマス、ノミナラズ其ノ最少限ノ二人頼ミマシタ中ノ一人ガ相當ニ老練ナ人デアリマス、矢張り自分ノ共同シテヤツテ居ル補助者ヲ一人連レテ行キタイ、實際ハ其ノ二人デ、實ハ事實上ハ一人ノ辯護人ノ仕事スルノダガ、一人ダケデハ手が廻リ兼ねルカラ、表面ニ二人ノ辯護人ト云フコトニナリマスガ、一人ハ補助デ、色々ナコトヲ下デ調査シタリ何カスルト云フヤウナコトデ入レテ置キタイト云フヤウナコトニナリマス、實ハ直グ三人トカ四人トカ云フモノハドウモ是非必要ト云フコトガ起リ得ルノデアリマ

スカラ、最高限ヲ二人ト云フコトニ限定サル、ノハ少シ行過ギデハナイカ、ソレモ此ノ統計ノ上デ餘リ多クナツテ居ルノナラ別デアリマスケレドモ、制限ヲ設ケナクテモ平均スレバ二名以下ニナル、サウスルト特種ノ事件ニ付テハ、今ノヤウニ數名頼マナケレバナラズ事件ガアリマシテモ、全體カラ見レバ平均二名以下ニナツテ居ルト云フノデアリマスナラバ、サウ云フ特種ノ場合ニ是非必要ヲ感ズル、數名ヲドウシテモ附ケル譯ニハ行カナイ、二人以上ハドウシテモイケナイ、斯ウ云フ風ニスルト云フコトハドウモ少シ無理デハナイカト云フ感ジガスルノデアリマス、加フルニ一體訴訟事件ノ遅延ト云フコトハ何ガ原因デアるか、是ハ實ハ甚ダ分リニクイ事柄ダト思フノデアリマス、例ヘバ之ニモ調ベガ出テ居リマスガ、到事事件デ例ヘバ一審ノ何ガ百日掛カッタ、斯ウ云フコトニナツテ居リマシテモ、其ノ百日ト云フモノハドウシテモ百日掛カッタト云フコトヲ見マス、ソレハ事件事件デ色々ニ違フノダラウト思フノデアリマス、唯形式、外カラダケ見マスト云フト、實ハ被告人自身トシテハ早く調ベテ貰ヒタイノダガ、一向未決ニ抛リ込マレタバカリデ、何日モ何日モ打棄ッテ置カレテ少シモ調ベテ貰ヘナイ、サウシテ辯護人モ附イテ居ルト云ツテモ、辯護人モ早く裁判所ヘ行ッテ頼シテモ、ナカノ忙シクテ調ベテ貰ヘナイ、サウ云フヤウナ裁判所ノ手が空カナイ、忙シイ爲ニ調ベテ貰フコトガ出來ナイト云フヤウナ場合モアリマス、ソレハ成程不必要ナ辯護人ガ澤山附イテ餘計ナコトヲ喋ッテ延ビルト云フコトモアルノデアラウト思ヒマスガ、此ノ原因ハ千差

萬別デアリマシテ、例へバ民事事件ニ付テ上告ノ……此ノ頃ハマア上告シマス三箇月位ハ掛カルカト思フデアリマシテレドモ、其ノ三箇月ガドウ云フ風ニ現ハレルカト云フト、上告狀ヲ出シマシテ今度ノ辯論期日ガ決ツテ來ルノガ三箇月、三箇月經テ參リマス、大審院デ云ヒマス、マア大抵十一時ニ私共參リマシテ廷ニ行ツテ待テ居リマス、ナカノ十一時ニ始ラナイデ、十一時半頃ニ始ツテ、サウシテ始リマスト書面ノ通りダト云フコトデ何ニモ要リマセヌカラ、一三分間カ五分間デ其ノ事件ガ濟ンデ、ソレデ其ノ日二三刑ノ言渡ガアリマシテモ、十一時半頃ニ始ツテ十二時ニハモウ濟ンデシマフ、サウスルト其ノ事件ハ、大審院ノ審理ハ三箇月掛カッタト謂ヒマスガ、實ハ裁判所ヘ行ツテ本當ニ何スルノハモウ五分間位シカ掛カテ居ナイ、ソレハ何デ其ノ間三箇月掛カルカト云ヘバ、裁判所ハ法廷以外ニ於テ御調ベニナル必要、ソレカラ外ノ事件ヲ調ベテ居ラレマシテ、其ノ調ベ追ハレテサウ云フコトニナルノダラウト思フデアリマス、實ハ是ハ其ノ間裁判所ハ無論宅調モアリ、其ノ他セツセト勉強シテオイデナツテモ時間ガナイト云フコトニ私共ハ毫末モ疑ヲ入レナイノデアリマスガ、形ノ上カラ申シマス、サウ云フコトニナツテ居リマスカラ、一時ノヤウニ世間デハ、ソレハ其ノ間ニ私立學校等ヘ行ツテ講義ナンカデ時間ヲ取ラレルカラサウ云フコトニナルノダト云フヤウナ議論モ一時アツテ、此ノ頃デハサウ云フ議論ハアリマセヌガ、一時サウ云フ議論ガアッタノデアリマスガ、餘リ表面ニ現ハレマセヌカラ、サウ云フヤウナ色々疑ヲ生ズル、是ハ原因

ハ何デアルカト云フト、或ハ裁判所ノ手不足デアルト言ハナケレバナラヌ、是ハ色々原因ガアルノデアリマスガ、ソレヲ皆裁判上ノ手續ガ慎重過ギル、例へバ二審デ宜イモノヲ三審ニスルトカ、或ハ辯護人ガ多過ギルノデアルトカ云フヤウナコトニ皆原因ヲ歸シテ、サウシテ裁判上ノ手續ヲ簡略ニシヨウト云フ考ヘ方ハドウデアラウカ、必ズシモ其ノ時勢ニ適切ナモノデアアルカドウカト云フコトヲ疑フデアリマス、現ニ御示ニナリマシタ統計デ見マシテモ、刑事事件ニ付テ見マシテモ、一審ノ判決ニ對スル控訴ノ割合ハ一割六分デアリマス、七分デアリマスガ、チヨット私ノ印刷ガハッキリシマセヌガ、一割何分カ、マア二割足ラズノモノニナツテ居ルノデアリマスガ、其ノ控訴シタ事件デ、控訴ニ依ツテ刑ガ輕クナッタリ、無罪ニナッタリ、要スルニ一審ノ判決ヲ不當ナリトシテ破毀サレマシテ、新タニ判決ヲサレル事件ハ、約半數アルノデアリマス、一審ノ中ノ假ニ一割六分控訴ガアツテ、其ノ半數ガ一審ガ破毀サレルトシマスナラバ、詰リ一審ノ判決ノ八分、マア一割近イモノハ一審ノ判決ガ控訴ニ依ツテ是正サレテ居ルト言ハナケレバナラヌノデアリマス、是ハ一審ノ判決ノ中ノ八分ト言ヘバ、百件ノ申ノ八件ダカラ大シタコトハナイト言ヒマスケレドモ、ソレハ自分ニ關係ノ無人カラ云ヘバサウ簡單ニ片付ケテシマヒマスガ、其ノ事件ガ自分ノ知ツタ人デアリ、緣故ノ者デアリマス、ドウモサウ簡單ニ片付ケル譯ニハ行カナイノデ、百人ノ中ノ八人ガ控訴ヲ禁ゼラレタ爲ニ、不當ナ刑事判決ニ服シナケレバナラヌト云フコトハ、是ハ相當由々シキ問題ノヤウニ私ハ思

フノデアリマス、ソレデアリマスカラドウモ裁判ノ遅延ト云フモノヲ、唯餘リニ手續ガ慎重過ギルトカ辯護人ガ附キ過ギルトカ、要スルニ簡單ニ片付ケテシマツテ、サウ云フコトヲ簡略ニシテ行カウト云フコトハ、果シテ親切ナヤリ方デアアルカドウカ、實ハ私共ハ裁判ノ遅延ト云フモノハ、本當ハ何ニ在ルカト云フコトヲ何カノ方法デ、裁判所側或ハ民間ノ辯護士側ノ方デ本當ノコトヲモウ少シ實ハ研究シテ見タラドウカト思ツテ居リマス、民事事件ニ付テ、例へバ攻撃、防禦ノ方法ヲ提出スル期間ヲ制限シヨウト云フコトガ今度ノ戰時民事ノ法案ニハ出テ居ルノデアリマスガ、其ノ點ニ付キマシテモ、私共ハ實ハソレガ出テモ餘リ効果ガナイデヤナイカト思フデアリマス、ト申シマスノハ、現在デモ實ハ裁判所ノ方ノ側モモット早く進行ガ出來ルノデアリマスケレドモ、ドウ申シタラ宜イデスカ、裁判官ガ遠慮サレルノデ、専ラ今日結審シテモ宜イノニ、一方ノ當事者ガモウ一回ヤツテ貰ヒタイト云フヤウナコトヲ言ヒマス、モウ訴訟手續ノ法律ノ方カラ云ヘバ、イヤ、今日結審スルト言ヘバ言ヒ得ルノニ拘ラズ、ドウモソコハ弱イノデ、ツイ引摺ラレテ、ソレデハモウ一回ヤラウト云フヤウナコトニナル、是ハ人情已ムヲ得ナイ所モアリマスルガ、現状デモ裁判所側ガビシクヤラレルナラバモット早く、例へバ民事事件ノ如キハ濟ムモノデアアル、デアリマスルカラ今度ノヤウニ期間ヲ決メルト云フ法律ガ出マシテモドウモ出シ抜ケニヤル譯ニ行キマセヌカラ、矢張りソレハ裁判所側ガ法廷一應其ノ事ヲ言ツテ、サウシテ決メラレルコトト思フデアリマスガ、其ノ時ニソレ

ハモウソレ迄ニハ出來マセヌト言ヘバ矢張り延ビルノデス、ドウ云フ法律ヲ設ケテモソレヲ執行サレル人ガ毅然トシテ實行サレナケレバ駄目ナンデアリマシテ、ソコデ其ノ場合々々ニ毅然タル處置ヲスルノガ、出來ナイカラ手續ノ上デ、法規ノ上デ三審ニスルモノヲ二審ニシテ、或ハ辯護人ノ數ヲ減スト云フヤウナ所ヘ持ツテ行ツテ、ソコデ補テ行カウト云フヤウナコトハドウモ適切デハナイノデヤナイカト思フデアリマス、要スルニ私ハ今辯護人ノ數ヲ二人ニスルト云フコトハ實際ニハ甚ダ困ルコトデアリ、又其ノ必要ハナイノデナイカト考ヘル事情ヲ申上ゲタノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(大森洪太郎) 只今先ツ辯護人ノ數ノ制限ニ付テ御意見ガアッタノデアリマスルガ、私共今御話ニナリマシタ通り訴訟遅延ノ原因ガ辯護士ノ數ガ多イカラデアル、或ハ又手續ガ煩雜ダカラデアルトハ決シテ考ヘテ居ナイノデアリマシテ、種々雜多ナ原因ガアルダラウト思フデアリマス、勿論裁判所側ニ於キマシテモ大イニ自己ノ責任ヲ痛感シテ自肅自戒スベキコトハ私共痛切ニ感ズル次第デアリマス、デアリマスルカラ唯何デモカンデモイキナリ簡單ニスルト云フ趣旨デハ固ヨリナイノデアリマス、ソコデ第一點ノ辯護人ノ數ノ制限デアリマスルガ、先程岩田先生ノ御指摘ニナリマシタ大審院ノ民事ノ事例、是ハ御承知ノ通りニ僅ニ一分カ二分デ濟ムコトデアリマシテ、書面ヲ提出シテマア書面デ陳述スルト云フダケデアリマス、處ガ實際ニ於キマシテ、御承知ノ通りニ刑事ノ辯論ニナリマスト云フト、ナカノマア長イノガ實例デアリマシ

テ、長イコトヲ回避スル意味デハ勿論アリ
マセヌ、必要ナコトハ長イコト聽カナケレ
バナラスコトモアリマスケレドモ、辯護人ノ
數ガ多クシテ、重複シテ非常ナ時間ヲ、空
費スルト言フト誤解ガアリマスルケレド
モ、今少シク時間ヲ短縮シテモ宜カラウト
云フヤウナ事例ハ、必ずシモ少クハナイノデ
アリマス、先程御指摘ニナリマシタヤウニ、
經濟事犯ノ辯護人ノ數ノ平均カラ申シマス
ト成程少クナイノデアリマスケレドモ、ソ
レデモ二人以上五人以内ト云フコトガ千數
百人ニ就イテアルノデアリマス、又固ヨリ
特殊ノ例デアリマスガ、十人、二十人モ附
ク例ガ必ずシモ甚ダ少クハナイノデアリマス、
デアリマスルカシテ斯様ナ戦時下デアリ
マシテ、私共手不足デ困ッテ居ル際デアリマ
スカラ、ドウカ一ツ是ハ御勸辨ヲ願ッテ二人
ヲ越エテハイケナイト云フコトニシテ實ヒ
タイト思ッタルデアリマス、勿論場合ニ依リ
マシテハ種々ナ問題ノ研究等モアリマス、
又種々ナ事項ノ調査等モアリマセウ、事實
ニ於テ二人デ足りナイ場合モアリマセウ
ガ、法廷外ノ辯護人ト致シマシテ……辯護人ト
言フト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、法廷
外ノ者トシテ調査ヲ囑託スルト云フヤウナ
コトハ是ハ良イノデアリマシテ、法廷關係
ダケハ少クトモ二人ト云フコトニ限定ヲ願
ヒタイト斯様ニ存ジタ次第デアリマス、
良イ例カ、惡イ例カ、別問題デアリマスケ
レドモ、國防保安法ガ既ニ其ノ例ヲ開イテ
居ルノデアリマスカラ、戦時ノ此ノ種ノ事件
ニ付テハ是デ御了承願ヒタイト云フヤウナ
氣持デ此ノ案ニ臨シテ譯デアリマス、ソレ
カラ尙審級省略ニ付テモ御意見ガアリマシ
タガ、御尤ナ次第デアリマシテ、審級ヲ省

略スルコト決シテ私共望マシイコトトハ思ッ
テ居ナイノデアリマス、戦時中ハ此ノ程度
デ已ムヲ得ザルモノトシテ我慢ヲシテ戴キ
タイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、
但シ第一審ノ區裁判所、此ノ人員ノ充實ニ
付テハ、私共一生懸命ニナリマシテ、此ノ
方面ニ萬全ヲ期シタイノデアリマス、區裁
判所ノ人員ヲ良クスルト云フコトニ付テハ
屢、各方面カラ御注文ガアリマシテ、私共モ
其ノ必要ヲ感じタガ、今尙十分デナイト
云フコトハ甚ダ遺憾デアリマスケレドモ、
斯様ナ案ヲ出シマスル以上、全國二百數十
箇所ノ區裁判所ニ互リマシテ、老練有爲ノ
判事ヲ以テ之ニ充テルト云フ決心ト用意ト
ハアル積リデアリマス、暫ク其ノ實績ヲ御
覽願ヒタイヤウニ思フノデアリマス、又御
承知ノ通り判事ニハ地位ノ保障ガアリマシ
テ、是マデ動クニ付テハナカク、相當面
デアツクノデアリマス、然ルニ開戦以來斯様
ナ生キ甲斐ノアル又働キ甲斐ノアル時節ニ
ナリマシテ、判事ノ心構モ全ク一新シタヤ
ウニ思フノデアリマス、デアリマスルカラ
人員ノ更迭配置ニ付キマシテモ以前ノヤウ
ナ困難ハナカラウカト思フノデアリマシテ、
手續ヲ簡易ニスルト云フコトハ、甚ダ申譯
ハナイノデアリマスケレドモ、是ダケヲ御
了承願ヘマスカラ、私共一手一杯腕一杯ニ
働キマシテ大過ナクヤッテ行キタイト考ヘテ
居ルヤウナ次第デアリマス、尙別ニ御指摘
ニナツタヤウナコトデモナカッタノデアリマ
スガ、私立學校ニ判事檢察ガ講義ニ出マス
ル關係ニ付キマシテ、以前ハ相當時間出テ
居リマシテ、弊害モアツタヤウニ存ズルノデ
アリマス、今日ハ司法省ノ内規ヲ以テ、一
週何時間ト云フヤウニ時間ヲ制限致シマシ

テ、幸ニ是ガ嚴格ニ守ラレテ居リマスルカ
ラ、岩田先生モ今日ハ其ノ弊害ハナイト仰
シヤツクノデアリマスガ、先ヅ御心配ハナイ
ト存ジテ居ル次第デアリマス、以上辯護人
ノ數ノ制限ノ問題ヲ主ト致シマシテ、之ニ
牽聯スル御質問ニ御答ヘシタノデアリマス
○岩田宙造君 御説明ハ了承致シマシタガ、
此ノ辯護人ノ數ヲ無制限ニシテ置クト云フ
コトハ、是ハ私共或弊害ガアルト思フノデ
アリマスガ、唯二人ト云フノガ如何ニモ窮
屈デ、マア切メテ三人トカ五人トカト云フコ
トデモ實際ノ目的ガ達セラレルノデヤナイ
カト云フコトガ一ツト、今一ツハ今度はデ
審級ヲ省略サレノデアリマスカラ、此ノ
辯護人ノ關係モ寧ロ三審控訴ヲ許ス事件ニ
付キマシテ制限サレルノハ、チョット奇妙ニ
ナリマスガ、控訴ヲ許サナイ事件ニ付テハ、
是ハ一般ニハ斯ウ云フ際ダカラ、辯護人ノ
數ヲ制限スルケレドモ、三審ヲ二審ニシタ
モノニ付テハ、一方デ辯護人ノ數ハ制限シ
ナイト云フノチヨット了解ガシ易イヤウ
ニ思フノデアリマスガ、特ニ其ノ三審ヲ二審
ニシタモノニ限ッテ——外ニモアリマスガ、
主トシテソレニ限ッテ辯護人ヲ制限スルト
云フノハ、尙更チヨット了解ガシクイノデ
ヤナイカ、サウ云フ三審ヲ二審ニシタヤウ
ナ事案ニ付テハ、無論一般ノ事件ヨリモ早
ク訴訟ヲ終結セシムル必要ノアルモノデア
ルニハ相違ナイノデアリマスケレドモ、併
シ只今ノヤウニ辯護人ノ數ト云フモノガ必
ズシモ時ニ此ノ經濟事犯等ニ見マシテモ、
平均ガサウ多クナツテモ居ナイノデアリマ
スカラ、其ノ事件ニ限ッテ辯護人ノ數ヲ制限シ
ナケレバナラヌト云フコトニモ考ヘラレナ
イノデアリマスガ、今一應其ノ點ヲ御尋ネ

シタイノデアリマス
○政府委員(大森洪太君) 御尤ノ仰セデア
リマスルガ、岩田先生御自身御述ニナリマシタ
ヤウニ此ノ種ノ事件ハ戦時下ニ於キマシテ、
特ニ迅速ナ處理ヲ致ス必要ガアルノデアリマ
シテ、國內不安ヲ除キマスル爲ニ、ドウシテモ
早く進捗ヲサセナケレバナラナイ、斯ウ云
フ趣旨ノ事件ニ付テ審級ヲ省略シ、且辯護人
ノ數ヲ制限シヨウト云フノデアリマシテ、此
ノ點ハ左様ニ御了承願ヒタイトデアリマス、
尙二人ガ宜イカ、三人ガ宜イカ、程度ノ問
題デアリマスルガ、私共法廷ニ關スル限リ
二人拵ヘテ置キマスルナラバ、此ノ二人ノ
人ガ十分ニ調査モシ、辯論モサレマセウカ
ラ、左程不自由ハナクテ濟ミハシナイカト
思フノデアリマス、先程モ申シマスル通り
ニ法廷外ニ於キマシテ、補助ト申シマスル
カ、援助ト申シマスルカ、ソレハ何人附ケ
テモ宜イノデアリマスルカラ、法廷ニ關ス
ル限リ二人アレバ先ヅソレデ我慢ガシテ戴
ケルノデヤナイカト思フノデアリマス、御
承知ノヤウニ、國ニ依リマシテハ代表辯護
制ト云フ所モアルノデアリマスルガ、是ハ
何人附ケテモ宜イガ、法廷ニ關スル限リニ
於テ辯論ハ一人ダケヤル、斯ウ云フ制度デア
リマス、是ハ代表辯論ノ制度デアリマ
セスケレドモ、丁度代表辯論制ノ代表二人
拵ヘタヤウナモノデアリマシテ、先ヅ戦時
下ニ於テ此ノ程度ナラ左程非難ヲ受ケズニ
實行ガ出來ヤシナイカト斯様ニ考ヘタヤウ
ナ次第デアリマシテ、諄イコトヲ、同ジヤ
ウナコトヲ述ベルヤウナ譯デ甚ダ恐縮デア
リマスルガ、立案ノ趣旨ハ左様デアリマス
○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレデハ午前
中ハ此ノ程度デ休憩ヲ致シマシテ、午後一

時半カラ再開致シタイト存ジマス

午前十一時四十四分休憩

午後一時三十七分開會

○委員長(伯爵三荒芳徳君) 委員會ヲ再會致シマス

○政府委員(大森洪太君) 此ノ機會ニ御願ヲ致シマス、今朝岩田先生ノ御質問ニ對スル私ノ答ノ中デ、人員配置ニ關係シマス事項デ御遠慮スベキ點モアラウト思ヒマスカラ、速記抹殺ノコトニ御承諾ヲ御願ヒシタイノデアリマスガ、ドウカ宜シク御願ヒ申上ゲマス

○委員長(伯爵三荒芳徳君) 只今大森次官ノ御説明ノ如ク、速記録カラ其ノ關係ノ條項ヲ抜クコトニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵三荒芳徳君) 御異議ナイト認メマスノデ、左様決定致シマシタ、續イテ質疑ヲ繼續致シマス

○山岡萬之助君 戰時刑事特別法ニ關シマシテハ、戰時下ニ於ケル取締上必要ナル犯罪ヲ整備シテ刑ヲ加重シ、而シテ戰時下ニ適應スル手續ノ簡易化ヲ圖ルト云フ趣旨ノ御説明ヲ承リ、又此ノ法案ガ今次ノ戰爭中ニ限ッテ適用サレルト云フ次第デアリマスカラ、條文ノ一々ニ付テ細カク質問スルコトハ大體避ケタラ宜シカラウト考ヘテ居ルノデアリマス、併シ人ヲ處罰スル法律ノコトデモアリ、手續コトデモアリマスルカラ

ウ云フ風ニ區別スル必要ハナキヤニモ思フノデアリマス、何ガ故ニ斯クノ如ク區別シ、區別シタ以上ハ如何ナル意味ニ於テ犯罪處罰ニ關シ差異ガアルカ、御説明ヲ承リタイノデアリマス

○政府委員(池田克君) 只今御意見ノ通り「陰謀」ト「通謀」トハ實質上同意義デアリマシテ、何等差異ハナイノデゴザイマスケレドモ、唯此ノ第七條ノ犯罪ハマア政治的動機ニ基キマスル犯罪デゴザイマスノデ、從來ノ用語例ナドニ依リマシテモ、政治的ナ犯罪ニ際シマスル場合ニ於キマシテハ、マア「陰謀」ト云フ言葉ヲ以テ使ハレテ居リマスル、本案ニ於キマシテモ其ノ用語例ニ從フコトガ適當デハナカラウカ、斯様ニ考ヘマシテ、本案ニ於キマスル外ノ犯罪ノ「通謀」ト用語ヲ區別シタ次第デゴザイマス

○山岡萬之助君 御説明ニ依ッテ適用上ニ於テ廣狹ノ差ハナイト云フ御話デアリマスガ、サウ致シマスレバ、在來豫備以下ノ處罰ニ付テ二人以上ノ相談ハ總テ「陰謀」ト稱シ來ツク、近時「通謀」ト之ヲ改メタ方ガ便宜デアルト云フヤウナコトカラサウナッタト致シマスルナラバ、ドウモ此ノ内亂ノモノデアアルカラト言ウテ、「陰謀」ト書ケバチヨット理解ガシニクイノデ、改メルナラ一切「通謀」ト改メテ然ルベキデハナイカ、若シサウデナク、「陰謀」ト云フ風ナ字句ヲ内亂ニ限り、即チ用語ヲ異ニスルト云フノナラバ、解釋上疑義ガナイトハ言ハマセヌ、

是ハ兎モ角立法的技術カラ見マシテ疑義ヲ生ジ、註釋書ヲ以テシナケレバ分ラヌヤウナコトニナルノデ、サウ云フ風ニセナイ方ガ宜カッタノデヤナイカト思ヒマスルガ、ソシテ風ナ議論ハナカッタノデアリマセウカ、

立案ノ際ノ事情ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(池田克君) 立案ノ際ニ於キマシテ、實ハ「陰謀」ト「通謀」ト用語ヲ如何ニスルカト云フコトヲ考ヘテ見タノデゴザイマス、

デ單リ放水、或ハ戰時強盜、又戰時ニ際シマスル飲料水ニ關スル重大ナ犯罪ヲ目的トスル所ノ二人以上ノ協議畫策、ソレヲ現シマスル文字トシテマア「通謀」ト云フ言葉デ以テ統一シタ方ガ宜イノデヤナイカト云フヤウナコトモ考ヘテ見タノデアリマス、併シナガラ先程モ御答ヘ致シマシタ通り、マア從來ノ政治的ナ犯罪ニ對シマスル言葉トシテ「陰謀」ト云フ文字ガ使ハレテ居リマス、現ニ又山岡委員ニ於カレマシテモ、多年委員トシテ御盡力ニナリマシタ刑法改正委員會ニ於キマスル刑法改正ノ假案ニ於キマシテモ、「通謀」ト「陰謀」トノ言葉ヲ使ヒ分ケラシテ居ルト云フヤウナ點モアリマス、是ハ御承知ノ通りデアリマスガ、ソレ等ノ點モ參酌致シマシテ、本案ニ於キマシテハ、第七條ノ場合ニ於テハ「陰謀」ノ他ノ場合ニ於テハ「通謀」ト云フ用語ヲ用ヒマスコトガ適切デハナカラウカ、斯様ナ結論ヲ得マシテ、本案ヲ得タ次第デアリマス

○山岡萬之助君 次ニ第十條ノ點ヲ御尋ネ致シマス、是ハ戰時ニ際シ公共ノ設備ヲ損壞シ、ソレニ依ッテ防空ノ防害ヲシ、又ハ其ノ他ノ方法デ防空ノ防害ヲスルト云フ者ニ對スル處罰ノ規定デアリマシテ、第一項ニハ「公共」ト云フ字ガ二ツバカリ使ッテアリマス、第二項ニハ氣象ノ觀測ニ關スルノ設備ヲ損壞シ又ハ其ノ他ノ方法ヲ以テ氣象觀測ヲ防害スルト云フ、此ノ方ニハ「公共」ト云フ字ハナイ、無イノナラバ兩方共ナクテモ宜カラウト思ヒマス、ナクテモ防空ノ設備ヲ

損壞シ又ハ其ノ他ノ方法デ防空ヲ防害スル、斯ウ云フコトデアアルナラソレデ理解ガ出來ルト思フノデアリマス、一項ノ方ハハ丁寧ニ二回繰返シ、實ハ末段ガケデ、初メノ方ノ「公共」ハナクテモ明カデアラウト思ヒマス、而モ二回繰返シテ居ルガ、二項ニハナイ、二項ノ氣象觀測ニ付キマシテモ、謂ハバ公ノモノダケデヤナイ、個人ノ氣象觀測モアルガ、然ルニ拘ラズ二項ノ方ハ「公共」ト云フ字ヲ抜イテ居ル、ドウモ是ハ立法ノ行キ方トシテハ何カ理解出來ナイ所ガアルノデアリマス、一應御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(池田克君) 御質問ノ御趣旨ハ、第十條ニ於キマシテハ第一項ニハ「公共」ノ文字ヲ使ヒ、第二項ニハ「公共」ノ文字ガナイ、ソレ等ノ點ニ付テ如何ナル理由ニ依ッテ左様ニ使ヒ分ケラシテ居ルカト云フヤウナ御趣旨ニ拜承致シタノデアリマスガ、此ノ防空ノ中ニハ實ハ陸海軍ノ行ヒマス所ノ所謂軍活動タル防空、更ニ國ニ於キマシテ管理スル施設ニ對シマシテ、官廳防空令ニ基イテ行政官廳ガ行フ防空、更ニ或ハ防空法ニ基イテ爲サレマスル所ノ防空ガゴザイマス、其ノ外ニ所謂自家防空、個人的ナ、私人ノ爲ス防空ガゴザイマシテ、此ノ第十條ニ於キマシテハ、此ノ處罰ヲスル立法ノ趣旨カラ見マシテ、自家防空ヲ含マナイノデアリマス、所謂公共ノ防空ノミヲ意味スルノダ、斯様ナ意味ニ於キシテ「公共ノ防空」ト云フ文字ヲ使ッテ譯デゴザイマス、ソレカラ第二項ノ方ハ實ハ氣象ノ觀測ト申シマスノハ、中央氣象臺、或ハ地方ノ氣象臺ニ依ッテ行ヒマスル所ノ、國デ爲ス所ノ、又公共團體ニ於キマス所ノ氣象觀測ノミヲ意味スル譯デアリマシテ、特ニ「公共」ト云フ文字ヲ

使ヒマセズモ、其ノ點ハ明瞭デアルト、
斯様ニ考ヘマシテ、唯單ニ「氣象ノ觀測」ト云
フヤウニ規定ヲ設ケマシタ次第デゴザイマ
ス

○山岡萬之助君 前ニ述ベマシタヤウニ、
氣象觀測ニハ個人ノ氣象觀測モアルノデ、
ソレ故ニ一項ノ方ヘ「公共」ト書キマスルト云
フト、二項ノ方ヘモ書カヌト云フト、是ハ
立法トシテハ辻褄ガ合ハヌコトニナルト思
ヒマスガ、立法ノ内容ニ付テハ只今ノ御説
明デ理解ガ出來ルノデアリマス、尙併シ伺
テ置キタイノハ十一條、十二條ニハ前段ノ
方、即チ設備ノ點ニ付テハ「公共」ト云フ字
ヲ冠セテ居ナイノデアリマス、結果ノ方
ニ「公共」ノ字ヲ以テ公ノコトヲ示シテ
居ル、即チ郵便又ハ電氣通信ニ依ル通信ヲ
妨害スル、設備ノ方ニハ「公共」ト云フト
デナシニ、結果トシテ公共ノ通信ヲ妨害ス
ルト云フトコトガ第十一條ニハ示サレテア
ル、十二條モ同様ニ設備ノ方ニ「公共」ト云
フトコトガナイカラ、從テ個人ノ設備モ之ニ
入ル、併シ結果トシテ瓦斯又ハ電氣ノ公共
ノ利用ヲ妨害スルト云フトニ規定サレテ居
リマスカラ、結果カラ見テモ自然公共ト云
フトコトガ現レマス、果シテソレデ分ルナラ
バ十條ノ一項、前段ノ「公共」ト云フ字ハ無
用ノ字デアル、否之ガ爲ニ解釋ヲ困難ニス
ルト云フトコトニナルト考ヘマス、ソレカラ
今一ツハ十條第二項ニハ結果ノ方ニモ「公
共」ノ氣象觀測ノ妨害ヲ生ゼシメタル」ト云
フヤウニ「公共」ト云フ字ヲ使テ居ナイカ
ラ、此處デ又疑義ヲ生ズル、私ノ考ヘル所
ニ依レバ、斯ウ云フ「公共」ト云フ字ヲ皆除
イテシマツテモ分ル、入レルナラバ同ジヤウ
ニ入レル、寧ロ十一條、十二條ノヤウニ結

果ノ上ニ公共ノ妨害ヲシタト云フトコトニス
レバ一番明カデアル、現行刑法ノ百二十一
條ノ水害ノ妨害ニ付テモ、「水害ノ際防水用
ノ物ヲ隠匿又ハ損壞シ若クハ其ノ他ノ方法
ヲ以テ水防ヲ妨害」ト單純ニ書キ現シテ「公
共」ト云フ字ガ無い、ソレデモ解釋ガチヤ
ント出來テ居ル、ダカラ全部公共ト云フト字
ヲ除イテモ解釋ガ出來ルト思ヒマス、曩ニ
刑事局長ノ御説明ノヤウニ十條第二項ノモ
ノハ公ノ物ダト云フトニ解釋出來ル、
斯ウ云フ風ニシマスカラ刑法ノ水害ノ妨害
ニ付テモ同様ニ行ケルノデアリマス、「公
共」ヲ除イテシマツテモ宜イ、併シ分ラヌト
云フトナラバ妨害ト云フ結果ノ方ダケ書ケ
バ宜シイ、ソレナラバ十條ノ一項ノ前段ハ
「公共」ヲ削ル、二項ノ「氣象觀測」ヲ「公共
氣象觀測」トスル、斯ウ云フトニスレバ極メテ明
瞭ニナルト思ヒマス、相當御研究ニナツタコ
トト思ヒマスガ、何ガ故ニ十條、十一條ノ
規定ガマチノデアリマスカ、御説明願ヒ
タイト思ヒマス

○政府委員(池田克君) 第十條ニ於キマシ
テ「公共」ノ防空ト特ニ「公共」ト書キ現シ
マシタノハ、先程モ御説明申上ゲマシタ通
リニ、防空ノ爲ノ施設ノ中ニモ自家防空ノ
爲ノ施設ガ入ル、ソコデ此ノ第十條ニ於キ
マシテハ、自家防空ノ爲ノ施設ヲ損壞
スルト云フ風ナコトガ一般ノ例ニ依ルコト
トシマシテ、特ニ公共ノ防空ノ爲ニ設ケラ
レテアリマス所ノ施設ヲ對象ト致シマシテ、
其ノ施設ヲ損壞スル、或ハ其ノ他ノ方法デ
以テ防空ノ妨害ヲ具體的ニ生ゼシメタル
者、斯ウ云フ風ナ場合ニ第十條ノ如キ重キ
處置ヲ以テ臨ム必要アリト、斯ウ云フ風ニ
考ヘル次第デアリマス、ソレデ第十一條、

第十二條ニ於キマシテハ只今御述ニナリマ
シタヤウナ、固ヨリ御意見通りデアリマシ
テ、此ノ方ハ御承知ノ通り郵便ニシマシテ
モ、或ハ電信、電話其ノ他ノモノニ致シ
マシテモ、總テ是ハ公設ト申シマスガ、官
設ト申シマスガ、左様ナ次第デアリマスシ、
殊ニ通信ノ妨害ナドモ、例ヘバ電話ニ付テ
申シマスレバ、公用ノ電話通信、更ニ又我々
大衆ノ公衆ノ電話通信、色々混テ居ル譯
デアリマスガ、兎ニ角其ノ公衆ノ通信ノ妨
害ヲ生ゼシメタルト云フトコトガ戰時下ニ於テ
最モ嚴重ナル刑法的ナ措置ヲ加ヘタイト考
ヘテ居リマス、第十二條ニ於キマシテモ、固
ヨリ瓦斯、電氣、單リ公營ノミナラズ、個
人ノ私營ノモノモアリマスケレドモ、兎ニ
角是モ國民ノ社會生活、殊ニ瓦斯、電氣等
ノ軍事ノ上或ハ産業上等ニ於キマスル重要性
ニ鑑ミマシテ、ソレ等ノ施設ヲ損壞其ノ他
ノ方法デ以テ一般公共ノ利用ノ妨害ヲ生ゼ
シメタルト云フ行爲ニ對シテノ特別ノ對策デ
アリマス、第十條ハ唯先程申シタ通りニ、
防空施設ノ中ニ自家防空ノ爲ノ施設ナドモ
入ルト思ヒマスカラ、其ノ點ヲ特ニ除外ス
ルト云フ意味合ニ於キマシテ「公共」ノ防空ト
ト云フ言葉ヲ使ツテデアリマス

○山岡萬之助君 實體的ノコトハ只今ノ御
説明デ能ク分リマシタ譯デアリマス、詰リ
公ノ妨害等ヲスルコトヲ處罰スル、ソレハ
ソレデ然ルベシト思ヒマスガ、第十條ニ於
テ個人ノモノヲ除クト、斯ウ云フ考カラ設
備ニ關スル公共物ト云フトデアレバ、十
二條ニ依ツテモ個人ノガアリマスカラ「公共」
ノ字ヲ冠シテ行クコトガ當然ニナルカラ、
ドウモ此ノ形式ニ付テハ原案ガ必ズシモ能
ク分リ得ルヤウニ出來テ居ルトハ言ヒ得ナ

イヤウニモ思ヒマスガ、兎ニ角其ノ程度
ニシテ、アトノ問題ハ意見ニ互リマスカ
ラ、其ノ程度ニ致シマス、ソレカラ次ハ十
三條、十五條デゴザイマスガ、是モ字句
ノ問題デ、字句カラ生ジテ内容ニ入ル譯
デアリマスガ、「國防上重要ナル生産事
業」此ノ重要産業ト云フ言葉ハ此ノ頃能
ク聞キマスガ、重要産業ト云フトハ併シ
ナガラ形式上決メ得ナイ概念デアリマスカ
ラ、ドノ程度迄重要産業デアルカ、ドシナモ
ノヲ標準ニ置イテ考ヘラレルカ、是ハ矢張
リ將來ノ國民ガ之ニ依ツテ處罰ヲ受ケルノ
デアリマスカラ、ドノ程度迄ノモノダト云
フトコトハ明カニシテ行キマセヌトイカヌト
思ヒマス、ソレカラ次ハ矢張り同ジ意味
デ十五條ノ「生活必需品」ドウモ此ノ「生活
必需品」ト云フモノハ衣食住ノ中ニ於テ言
ハレルコトデアリマスノデ、米麥デアルト
カ、或ハ鹽デアルトカ、或ハ醬油、砂糖、
コ、ラ邊ハ無論必需品デアリマスガ、酒ナ
ドニナレバ必需品デアルカナイカ、何處ラ
邊ヲ以テ分界點トシテ斯クノ如ク規定サレ
テ居ルノデアリマスガ、勿論相當ノ御研究
ニナツテ居ルコトト思ヒマスガ、ドウモ是
ハ此ノ二點共通適用スル上ニナルト餘程考ヘ
ナケレバナラヌモノデアリマス、直チニ其ノ
分界點ガ分ラナイ、ソレ故ニ今日之ヲ明カ
ニシテ置クコトガ將來ノ爲ダト思ヒマス、
御説明ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(池田克君) 只今御質問ノ御趣
旨ハ第十三條ノ重要ナル生産事業ノ意味ト、
ソレカラ第十五條ノ生活必需品ノ意味ニ付
テノ御尋デアルト存ジマス、此ノ第一點ニ
付キマシテ、國防上重要ナル生産事業ト申
シマスノハ、國防目的達成上重要ナル生産

事業ノ意味デアリマシテ、所謂重工業ノ如キモノガ之ニ屬スル譯デアリマス、デ此處ニ事業ト云フ言葉ヲ使ヒマシタノハ、或程度ニ於テ企業化サレマシタ人的物的設備ニ依リマシテ運營セラレルモノヲ指シ意味デアリマシテ、所謂家内工業等ハ此ノ重要ナル生産事業ノ中ニ包含セラレナイ趣旨デアリマス、此ノ重要ナル生産事業ノ、例ヘバ具體的ナ事例ニ付キマシテハ、昭和十六年ノ十月ニ重要産業指定規則ガ閣令第二十六號ヲ以テ制定サレテ居ルノデアリマス、此ノ重要産業指定規則ニ定メラレテ居リマス所ノ、所謂重要産業、是ハ勿論國防上重要ナル生産事業ノ一部デハゴザイマスルケレドモ、規則ニ定メラレテ居リマスル所ノ重要産業ト云フモノガ本條ノ解釋ニ付テ參考ト相成ルノデヤナイカト斯様ニ考ヘラレル譯デゴザイマス、例ヘバ鐵鋼ノ生産、或ハ原動機等ノ生産、其ノ他自動車ノ製造、或ハ車輛ノ製造、サウ云フヤウナモノガ重要産業指定規則ノ中ニ指定サレテ居リ、是等ノモノガ重要ナル生産事業ニナルモノハ如何ナル範圍カト云フコトニ付テノ解釋上ノ參考ニナルノデヤナイカト考ヘラレルノデアリマス、ソレカラ此ノ第十五條ノ生活必需品ノ意味デアリマスガ、生活必需品ト申シマスルノハ、戰時下ニ於キマスル一般國民ノ日常生活ヲ維持スルニ必要缺クベカラザル物品ノ意味デアリマス、此處ニ生活ト申シマスルノハ、戰時下ニ於キマスル一般國民ノ日常生活ヲ指スノデアリマシテ、或特定人、或ハ特別ノ生活ヲ營ム人々ノ生活ヲ意味スルモノデハゴザイマセズ、戰時下ノ國民トシテノ、何ト申シマスカ、一般人ヲ豫想シテ居ル譯デゴザイマス、デ何ガ

左様ナ一般人ノ日常生活アルカト云フコトハ、是ハモウ戰爭ノ及シマス影響ノ大小、或ハ戰時經濟力ノ狀況等ニ依リマシテ、其ノ内容ニ變動ノアルベキコトハ勿論デゴザイマスケレドモ、結局ノ所健全ナル國民常識ニ從ヒマシテ判斷サレルベキ事柄デアアルト考ヘル次第デゴザイマス、デ更ニ一般人ノ日常生活ヲ維持スルニ必要缺クベカラザル物品ト申シマスルノハ、例ヘバ其ノ物品ノ供給ガ杜絶スルニ至リマシタナラバ、戰時下ニ於ケル一般國民ノ日常生活ノ存續其ノモノガ困難ニナリ、或ハ不能ニナリ、或ハ又左様ナ生活程度ノモノヲ不能又ハ困難ナラシメルト、斯ウ云フ風ナ意味合デゴザイマシテ、是等ノ點ニ付キマシテモ健全ナル國民常識ニ從ヒテ判斷セラルベキ事項デアルト存スル次第デゴザイマス、尙此ノ生活必需品トアリマス、此ノ物品ノ中ニハ不動産ハ含マレマセズ、動産ノミヲ指ス趣旨デゴザイマス、マア非常ニ抽象的デゴザイマシテ、或ハ明確ヲ缺クデハナイカト云ツタヤウナ御懸念モ御有リニナラウト思フノデアリマスケレドモ、實ハ生活必需品ノ規定ヲ致シマス場合ニ色々考ヘテ見マシタガ、物品ノ範圍ヲ限定スルコト、或ハ又限定致シマセズデモ、何カ例示ヲ擧ゲマシテ、或程度ニ分リ好クスト云フ風ナコトモ考ヘテ見タノデゴザイマスケレドモ、何レニ致シマシテモ例示致シマシタ所デ、結局マア例示ノナイ場合ト同ジ結果ニナリマスルシ、殊ニ此ノ生活必需品ノ範圍ヲ限定致シマスルコトハ、長期戰ヲ豫想セラレマス此ノ戰時下ニ於キマシテ、例ヘバ昨日迄ハマア何人モ生活必需品ト考ヘナカッタ物品ナドモ、今日カラハソレガ生活必需品ニナル

ト云フヤウニ社會一般ガ考ヘルヤウニナル物モ豫想セラレル譯デゴザイマシテ、例ヘテ申シマスレバ、防衛「マスク」ノ如キモノモ今日ニ於テハ生活必需品ト云フコトハ或ハ言ヘナイカト思ヒマスケレドモ、戰況ノ推移ニ從ヒマシテ、若シ此ノ防衛「マスク」ナドモ一般ノ生活必需品ト云フ風ニ認メラレルコトヲ要スルト云フ風ナ場合、此ノ事情ノ推移變化ニ應ズルコトガ非常ニ困難デゴザイマス、左様ナ意味ニ於キマシテ、本案ニ於キマシテハ單ニ生活必需品ト云フヤウニ規定致シテ居ル次第デゴザイマス、外國ノ立法例ヲ申上ゲテハ何デゴザイマスガ、會テ「ドイツ」ニ於キマシテハ生活必需品ノ例示ヲ擧ゲマシテ規定シテ居ッタ次第デアリマスガ、裁判ノ實際ニ於キマシテハ、實際ノ必要ニ迫ラレマシテ、遙カニ廣イ範圍デ以テ適用ヲ受ケルニ至リマシタ、左様ナ事情ノ爲ニ全然例示ヲ取除キマシテ、本案ト同ジヤウニ生活必需品ト云フヤウニ、簡單ニ規定ヲ致シテ居ルヤウナ事情デゴザイマス、甚ダ粗雑デゴザイマシテ行届カナイ説明モアルカト存ジマスガ、「重要ナル生産事業ノ設備」ニ關スル生活必需品ノ意味ニ付キマシテハ、只今御説明申上ゲマシタ通りデゴザイマス

○山岡萬之助君 御説明ニ依リマシテ了承致シマシタ、次ハ刑事手續ニ於ケル裁判ノ形式デアリマスルガ、此處ニ御提出ニナツテ居リマスル改正案ニ關スルモノデ二ツアルヤウデアリマスルガ、之ニ付テハドウ云フ風ヲ御考デゴザイマスガ、一應此ノ御提出ニナツタモノニ對シテ、御説明ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(池田克君) 御手許迄差上ゲテアリマスルノハ、一ツハ證據說明ノ甚ダマ

ゾウゴザイマスケレドモ、一ツノ見本ノ意味デゴザイマス、一ツハ擬律法令ノ適用ノ意味ノ見本デゴザイマス、デ是ハ具體的ニ判決サレマシタ事件デゴザイマスノデ、名前ヲ具體的ニ稱シマセズデ、確カ甲乙ト被告ガ二人ニナツテ居リマス、判決ノ方ハ法令ノ適用ニ關シマスル雛形デゴザイマス、ソレカラ被告人ガ、一人ノ單獨ノ判決ノモノガ、是ハ證據說明ニ關シマスル雛形ヲ參考迄ニ差上ゲタ次第デアリマス、先ヅ此ノ證據說明、單獨ノ被告人ノアレデ申シマスルト、七枚迄ガ是ハ要スルニ現行ノ刑事訴訟法ニ基キマスル證據說明デゴザイマス、ソレヲ此ノ法案ノ第二十六條ニ依リマシテ證據證明ヲ致シマス場合ニ、ドウナルカト云フノデ、此處ニ甲案トシテ「戰時刑事特別法案第二十六條ノ規定ニ依ル證據說明及擬律」トゴザイマスガ、ノ起案例トシテ擧ゲテゴザイマス、大體此ノ相當ニ詳細ヲ極メテ居リマスル證據說明ガ、此ノ甲案ノ程度ニ示スヲ以テ足リルノデナカラウカ、此ノ程度ノコトガ相當デハナカラウカト、斯様ニ考ヘマシテ、茲ニ起案例ヲ示シタ次第デゴザイマス、デ此ノ事實ハ判決理由中ニモゴザイマス通りニ、被告人ガ投身自殺セムトシタ女性ヲ救助シマシテ、其ノ女性ト同棲スルニ至リマシタ所ガ、其ノ女性ガ嘗テ親戚ニ預ケテ置イタ亡父ノ子女ノ引取方ヲ要求セラレマシテ、其ノ養育費モナイト云フコトデ、被告人ガ同情ノ餘リ其ノ子女ヲ引取ツテ養育スルガ爲ニ要シマスル所ノ資金ヲ作ル爲ニ、前借金ノ名儀ノ下ニ詐欺ヲシタト云フ風ナ事件デゴザイマシテ「第一犯意ヲ繼續シテ」云々ト事實理由ガゴザイマスガ、サウシテ證據ヲ按ズルニ「判示冒頭ノ

事實ハ被告人ニ對スル豫審判事ノ第一回訊問調書中判示同趣旨ノ供述記載アルニ依リ之ヲ認メ、判示第一ノ事實中犯意繼續ノ點ヲ除キ一ノ事實ハ被告人ニ對スル豫審判事ノ第五回訊問調書中自分ハ云々ナル旨ノ供述記載ニ云々ト云フヤウニ、非常ニ此ノ證據ヲ内容的ニ示シテ居リマス、之ニ對シマシテ、此ノ法案ノ第二十六條ニ依リマシテ、證據ノ説明ヲ致シマス場合ニハ、大體甲案ノヤウニナルノデナカラウカ、斯様ニ考ヘマシタ次第デアリマス、ソレカラ此ノ被告人ノ甲乙ノ二人ノ判決デゴザイマスガ、是ハ先程モ御説明申シマシタ通りニ、法令ノ適用ノ起案例デゴザイマス、是ハ或ハ極端ナ場合デアルト思ヒマスガ、此ノ四枚目ノ裏ノ冒頭「法律ニ照ラスニ被告人」云々、實ニ精細ナル擬律ガ爲サレテ居ル、四枚目ノ裏カラ五枚目ノ裏ヘ掛ケマシテ、非常ニ精細ナル擬律ガ爲サレテ居リマス、此ノ擬律ニ對シマシテ、此ノ法案ノ第二十六條ノ規定ニ依リマシテ、法令ヲ適用スル場合ニドウナルカト云フノデ、此ノ最後ノ所ニ其ノ起案例ヲ示シタ次第デゴザイマス、簡單デゴザイマスガ、之ヲ以テ御説明ト致シマス

ノハ改正スルノ必要ガアリト認メル人ガ多イト思フノデアリマス、況ンヤ戰時ニ於テ事務ヲ簡捷ニスルト云フ上ニ於テ、之ヲ改革スルト云フコトハ結構ナ措置デアルト思フノデアリマス、併シ此ノ戰時下ニ於キマシテ矢張り裁判ノ慣習ト云フモノガ出來テ參ルノデアリマスカラ、今度ノ立法ニ於テハ、標目ヲ示シ、而シテ法令ヲ掲ゲレバ宜シイト云フノデスカラ、極端ニ書キマスルト云フト、證據ヲ羅列シテ、標目ダケヲ羅列シテ置ケバ宜シイ、斯ウ云フ所迄モ是ハ解釋上ハ行キ得ルノデアリマセウ、而シテ法令ノ適用ニ付キマシテモ、此ノ御提出ニナリマシタ乙案ノヤウニ、被告人ニ對シテハ刑法第何條ト條文ダケハズツト並ベテ、仍テ主文ノ如ク判決スル總則ノ規定モ後ヘモ先ヘモ持ツテ行クト云フヤウナ行キ方デハ、マアドウ云フ風ニ適用シタノカ、此ノ行キ方デハ結局本當ノ法律家デナケレバ分ラナイ、本當ノ法律家デナケレバ分ラナイコトナリ書カナイデモ宜イト云フコトニナルノデアリマス、斯ウ云フ行キ方デアアルナラ、結局一番最後ノ適用スル其ノ條文ヲ示シテ、刑ノ適用ガ成程自分ハ此ノ條文デ刑ヲ課サレルノダト云フコトニナッタ方ガ寧ロ分リ易イ、デアアルカラ、兎ニ角被告人ニ判決書ヲ渡シテ、被告人自體ガ成程私ハ斯ウ云フ惡イ事ヲシタ、ソレハ刑法ノドノ條文ニ依ッテ、刑ノ範圍ガ是ダケダカラシテ、此ノ程度ニ處罰サレルコトハ已ムヲ得ナイ、斯ウ理解出來ルヤウニシナケレバ、一々法律家ニドノ條文ヲ適用シタノカト聽カナケレバ分ラナイヤウデハ困ルト思ヒマス、簡單ナ事實デアアルカラ是ダケニナリマスガ、複雑ナ事實デアレバ、條文ヲズラツト玆ニ一頁位

並ベタラ何ガ何ヤラ分ラナイ、ダカラ最後ノ適用ト云フモノダケハ分ルヤウニスル必要ガアル、煩雜デアリマスガ、如何ナル事實ニ依ッテ、如何ナル證據ニ依ッテ、如何ナル條文ニ依ッテ處罰スルカ、斯ウ云フ筋書ダケハ……此ノ條文ガ極メテ最少程度ノ最モ低イ處ノ規定ガセラレテアリマスカラ、此ノ戰時下ノ法律ヲ運用スルニ當リテ、良キ裁判慣習ヲ作ルト云フコトガ私ハ誠ニ望マシイノデアリマス、デ、事實ノ指摘ニ付キマシテハ、是ハ別ニ論ズル必要ハナイ、唯證據ノ書キ方デアリマスガ、以上ノ事實ニ付テハドウ云フ證據ニ依ッテ認メタノダト、ズツト並ベテ見タ處デ、此ノ規定デアリマスルナラバソレデ宜イノデアアル、斯ウ云フ風ニナリ得ルト思フノデアリマス、併シサウ云フコトヲシナイデ、矢張り此處ニ御示ニナッタ甲案ノヤウニ、ドノ事實ニ付テハ此ノ證據デ認メタノダ、ドノ事實ニ付テハ斯ウ云フ證據デ認メタノダ、戸籍ノ偽造ニ付テハ此ノ戸籍ノ謄本ニ依ッテ認メタ、斯ウ言ヘバ成程戸籍ノ謄本ガアルカラ私ノヤツタコトハソレデ認メタト云フコトニナル、而シテ其ノ文章ヲ何處ニ行使シタカト云フコトニ付テハ、相手方ノ、即チ行使サレタ人ガ證人トシテ出テ陳述スル、即チ行使ノ點ニ付テハ誰ノ陳述ニ依ッテ認メル、サウスレバ被告人モソレヲ讀ンデ、自分ノヤツタコトダカラドシテ關係カハ分ル、サウスレバ成程之ニ依ッテ處罰サレルコトハ已ムヲ得ナイト納得出來ル、ソコデ法律適用ニ付キマシテモ、最後ノ乙案ノヤウナ行キ方デハドウモ適當ナモノダト認メ得ナイ、甲案ノ程度デアリマスレバ先ヅ一應分リマスガ、私ノ希望スル所ハ、被告人ノ罰セラレ

タル條文ガ能ク指摘サレルコトヲ必要ト考ヘルノデアリマス、サウ云フ次第デ、此ノ案文ヲ御提出ニナツテ居リマスルノデ、ソレヲ土臺トシテ只今申上ゲタノデアリマスガ、何卒此ノ裁判例トシテハ頗ル大切ナコトニナルト思ヒマスノデ、ズツト以前ノ時代ニ於テハ、唯證據ノ標題ダケヲ並ベテ誠ニ粗末ナ裁判ヲシタモノデアリマスカラ、現今ノ如ク煩瑣ナ規定ヲ設ケラレルニ至ツタノデアリマス、要スルニ裁判官ガ被告人ヲシテ満足セシメルダケノ事實ヲ指摘シ、而シテ證據ヲ結び付ケ、最後ノ適用條文ヲ明カニシテ、斯ク／＼ノ事實デアアルカラト云フナラ無益ナ控訴ハ出ナイ、又サウ云フ程度デアリマスレバ、斯ノ如キ煩瑣ナ慣習ト云フモノガ段々ト馴致サレテ來ルコトハナカラウヤウニ思フノデアリマス、是ハ單リ戰時下ダケデナク、相當將來ニモ關係ガアルヤニ私ハ考ヘマス、此ノ點ニ付テハ特ニ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、質問ノ際デアリマスケレドモ、序デナガラソレダケ申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(大森洪太郎) 只今判決ノ書キ方ニ付テノ御意見ヲ承クノデアリマスガ、徹頭徹尾御同意デアリマシテ、御趣旨ノ通り勵行致シタイト存ジテ居リマス、左様御了承ヲ願ヒマス

○山岡萬之助君 チョット速記ヲ止メテ戴キタイ

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 速記ヲ止メテ(速記中止)

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 速記ヲ始メテ

○男爵村田保定君 最近百貨店トカ其ノ他ノ商店デ、税金ヲ附ケルヤウニナリマシタ爲ニ、非常ニ廣ク税金ヲ政府ニ代ツテ取立テ

ル機關ガ澤山ニナッタノデアリマスガ、大藏省ノ方ノ御話ヲ伺フテモ、此ノ取立テタダケノ税金ヲ政府ニ代納スルト云フコトガ完全ニ出來ルカドウカ、其ノ點ニ付テハ非常ニ疑念ヲ持ツテ居ルト云フヤウナ御話モアツタノデアリマス、是ハ矢張り刑法ノ何レカノ規定ガ適用ニナルノダラウト思ヒマスガ、其ノ點ト、ソレカラ是ハ非常ニ範圍ガ廣イト思ヒマスガ、ドウ云フ風ニシテ御取締ヲ爲サルノデスカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○政府委員(池田克君) 只今ノ御質疑ノ點ニ付キマシテハ、税ノ通脱モゴザイマスシ、其ノ他ノ色々ゴザイマスガ、或ハ間接税ト云フヤウナモノニナリマスレバ、横領罪ヲ構成スルト云フヤウナコトモ考ヘラレルト思ヒマス、何レニ致シマシテモ戰争目的完遂ノ爲ニ此ノ増税ヲシテ居ル譯デアリマスルノデ、國民トシテ其ノ趣旨ヲ遵守致シマシテ、正シイ納税ノ手續ト云フヤウナモノガ要リマスコトハ勿論デアリマスルガ、司法當局ニ於キマシテモ、經濟警察其ノ他ノ方ト連絡ヲ致シマシテ十分ニ取締上遺憾ナキヲ期シタイト考ヘテ居リマス

○男爵村田保定君 サウシマス、是ハ業務上横領ノ規定ガ十年以下ノ懲役トナツテ居リマスガ……

○政府委員(池田克君) 徵税ノ方法ニ依リマシテ、例ヘバ飲食店ナドガ徵收シタモノヲ政府ニ納メナイ、斯ウ云フ風ナ場合ニ於キマシテハ御意見通り業務上横領罪ガ發生スルト思ヒマス

○男爵村田保定君 百貨店トカ普通ノ商店アタリデ取扱ヒマス分ハ、ドウ云フ風ニナリマスガ

○政府委員(池田克君) 今ノ御質問ノ點ハ、ドウ云フ風ナ手續、關係ニナツテ居リマスルカ、一々具體的ニ當ツテ見マセスト、チヨット今御答ヘ申上ゲルノハ困難デゴザイマス

○男爵村田保定君 後デ宜シウゴザイマス

○政府委員(池田克君) 承知致シマシタ

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 御諮リ致シマス、只今直チニ御質疑ガナケレバ、暫ク懇談ニ入りタイト思ヒマス、御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレデハ是ヨリ懇談ニ入りマス

午後二時三十分懇談會ニ移ル

午後三時五十分懇談會ヲ終ル

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 速記ヲ始メテ……然ラバ今日ハ此ノ程度ニ於テ散會ヲ致シマス、次ノ委員會ハ何レ御通知ヲ致シマス

午後三時五十七分散會

出席者左ノ如シ

- 委員長 伯爵二荒 芳徳君
- 副委員長 男爵伊江 朝助君
- 委員
- 侯爵淺野 長武君
- 子爵秋月 種英君
- 子爵舟橋 清賢君
- 宮城長五郎君
- 山川 端夫君
- 男爵島津 忠彦君
- 男爵村田 保定君
- 山岡萬之助君
- 次田大三郎君

- 國務大臣
- 司法大臣 岩村 通世君
- 陸軍少將 田中 隆吉君
- 司法次官 大森 洪太君
- 司法省民事局長 坂野 千里君
- 司法省刑事局長 池田 克君
- 司法省調査部長 齋藤 直一君
- 司法書記官 石田 壽君
- 澁澤 金藏君
- 岩田 宙造君
- 二瓶泰次郎君